

# 平成15年度 一般会計補正 1億3,140万円減額補正



平成15年度補正予算は3月12日に可決された。国民健康保険事業特別会計繰出金や、介護保険事業負担金、いきいき長寿センター施設整備負担金を追加。また事業費の確定により、町制50周年記念事業費、(仮称)西部地区保育所建設事業費、利田小学校増改築(写真)事業費などを減額。

## 平成15年度 一般会計補正予算

### 主な事業内容

・国保事業特別会計繰出金	1,810万円	・介護保険事業負担金	625万円
・いきいき長寿センター施設整備負担金	580万円	・町制50周年記念事業費	625万円
・(仮称)西部地区保育所建設事業費	6,250万円	・利田小学校増改築事業費	900万円

### 定例会で

## 決まったこと

#### 町長提出議案

- 平成16年度立山町一般会計予算
- 平成16年度立山町国民健康保険事業特別会計予算
- 平成16年度立山町老人保健医療事業特別会計予算
- 平成16年度立山町墓地公園事業特別会計予算
- 平成16年度立山町地域開発事業特別会計予算
- 平成16年度立山町農業集落排水事業特別会計予算
- 平成16年度立山町水道事業会計予算
- 平成15年度立山町一般会計補正予算
- 平成15年度立山町国民健康保険事業特別会計補正予算
- 平成15年度立山町農業集落排水事業特別会計補正予算
- 平成15年度立山町水道事業会計補正予算
- 立山町生活安全条例の制定
- 立山町長、助役及び収入役の給料その他の給与条例の一部改正
- 立山町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正
- 立山町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- 立山町職員等の旅費に関する条例の一部改正
- 立山町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
- 立山町特別会計設置条例の一部改正
- 立山町税条例の一部改正
- 立山町立保育所設置条例の一部改正
- 立山町芦峠寺スキー場施設設置条例の廃止
- 立山町教育振興基金条例の一部改正
- 立山町火災予防条例の一部改正
- 立山町民会館の指定管理者の指定
- 立山町いきいき長寿センターの指定管理者の指定
- 町道日置・西大森線道路改良工事(第1工区)請負契約の変更
- 町道日置・西大森線道路改良工事(第2工区)請負契約の変更
- 立山町町道路線の認定及び変更
- 人権擁護委員候補者の同意
- 立山町高原 木曾 進(再任)
- 立山町榎 森川嘉子(新任)

#### 議員提出議案

- 立山町議会会議規則の一部改正
- 基礎年金の国庫負担割合3分の2から2分の1へと早急に引き上げを求める意見書提出

## 請願・陳情の審査結果

### 採択

第1号の2  
基礎年金の国庫負担割合3分の1から2分の1へと早急に引き上げを求める意見書採択についての請願  
提出者 日本労働組合総連合会  
富山県連合会  
立山地域協議会  
議長 柳瀬正雄

理由  
公的年金制度に対する国民の信頼を回復し、将来にわたり安心した制度とするためには、必要であり主旨に賛同する。

### 不採択

第14号  
教育基本法の見直しではなくその充実を求める意見書採択の陳情  
提出者 「03秋の県民大運動」

### 富山県実行委員会

代表 小谷一郎  
(富山県労連議長)

理由  
教育基本法の見直し再び競争への道を開くものと書かれてあるが、思想が偏っており意見書として提出するには無理がある。

第15号

理由  
政府に緊急雇用対策を求める意見書採択の陳情  
提出者 「03秋の県民大運動」

代表 小谷一郎  
(富山県労連議長)

理由  
やる気のある方を応援するのはいいと思うが、すべての人に対応するのは無理があり、政府も雇用安定に努力をしている。

第16号

理由  
だれもが老後を安心して迎えられる年金制度の確立を求める意見書採択の陳情

### 提出者

「03秋の県民大運動」  
富山県実行委員会  
代表 小谷一郎  
(富山県労連議長)

理由  
国に対し全額国庫負担により最低保障年金制度を創設せよというのは、現在の国の制度からして無理がある。

第17号

理由  
消費税の大増税に反対する意見書採択の陳情  
提出者 「03秋の県民大運動」

代表 小谷一郎  
(富山県労連議長)

理由  
立山町として平成16年度歳入予算に地方消費税交付金2億円を見込んでおり、貴重な財源である。

第18号

理由  
自衛隊のイラク派兵に反対する意見書採択の陳情

### 提出者

「03秋の県民大運動」  
富山県実行委員会  
代表 小谷一郎  
(富山県労連議長)

理由  
イラクへの自衛隊派遣は国の方針で、すでに派遣されており、日本の平和・安全を守るためには危険が伴うけれども、世界の一人として国際社会と協調して支援しなければならない。

第1号の1

理由  
パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備及び均等待遇を求める意見書採択についての請願  
提出者 日本労働組合総連合会

代表 柳瀬正雄  
立山地域協議会  
議長 柳瀬正雄

理由  
昨年と同じ内容の請願書が提出されており、15年3月議会定例会で採択されている。同じものを2度採択する必要がない。